

平成 27 年 3 月 31 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

日興サービス株式会社の
「SMB C 環境配慮評価私募債 eco バリュウ up」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、日興サービス株式会社（代表取締役社長：山口 徹）の発行する「SMB C 環境配慮評価私募債 eco バリュウ up」を買受け致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じ社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C 環境配慮評価私募債 eco バリュウ up」は三井住友銀行独自の環境配慮評価基準で定量評価を行い、環境経営の実務に詳しい大手監査法人等に定性評価を委託することで、評価結果に応じた買受け条件の設定を行うとともに、評価結果の提供や、現状の分析、今後の改善余地、先進事例などをご提供する私募債です。

今回対象となった日興サービス株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、企業経営において非常に優良かつ特徴的な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、①主たる事業である廃棄物の収集運搬、中間処理事業を優良産廃処理事業者として確実に実施する事に留まらず、工場周辺の臭気対策への投資や下水配管の自主的な清掃活動など、幅広いステークホルダーの期待に応える環境活動を実施されている点、②認証取得後 14 年目となる ISO14001 が適切に運用され、確実性の高い環境マネジメントが継続的に実施されている点、③環境負荷低減のため、固化剤使用を高効率化する技術開発を進め、中間処理後の汚泥の減容化や、汚泥をセメント原料化しリサイクルを促進するための処理技術開発などへの取組みが成果を上げられている点、④港湾に隣接する工場機能を増強し、モーダルシフト化および自社工場間のトラック輸送の削減を行うことで、環境負荷低減に貢献されている点などが高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



優良認定処分業許可証



LED 設置・環境配慮型本社事務所



太陽光発電システムを備えた川崎事業所全景

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。